

「古戦場公園再整備基本構想」についてのパブリックコメントの実施結果

- 1 意見募集案件名
古戦場公園再整備基本構想
- 2 募集期間
平成27年2月14日（土）から平成27年3月15日（日）まで
- 3 閲覧場所
生涯学習課窓口、市ホームページ、市役所西庁舎1階行政情報コーナー
- 4 募集結果
4名
- 5 提出された意見及び意見に対する市の考え方

	意 見	市の考え方
1	●90ページ「歴史を知る・学ぶ」機能の「古戦場公園の再整備の方針」について まちづくりの方針のフラッグ3みどり「ふるさと（生命ある空間）の風景を子どもたちに」に基づき建物はできるかぎり木造とすると書き入れてもいいのではないかな。	本構想の92ページ「機能配置と施設整備の方針」にあるようにゾーンの空間イメージとして建築物は木造を基本とすることを考えています。
2	●90ページ「自然の中で憩う・遊ぶ」機能の「古戦場公園の再整備の方針」について まちづくりの方針のフラッグ3みどり「ふるさと（生命ある空間）の風景を子どもたちに」を実現、実行するならば、大きい木、桜、たくさんの木など質や量を用いて感動する緑をつくって欲しい。	本構想の91ページ「ゾーンごとの再整備の方針」にあるように「史跡保存ゾーン」は木々が茂る雑木林の空間を守ることを考えています。また、「西側及び東側ゾーン」は古戦場らしい植栽・緑化の配置を考えています。
3	●90ページ「交流する」機能の「古戦場公園の再整備の方針」について 当時の素材、工法は皆で作業することが前提とし、施設や体験の場となる建物を市民参加により造れば皆に役割が増え、愛着のある施設となる。	建物の整備方法については、基本計画で検討していきたいと考えています。

	意 見	市の考え方
4	古戦場としての機能以前に公園としての機能を持たせて欲しい。	本構想の90ページ「自然の中で憩う・遊ぶ」機能の「古戦場公園び再整備の方針」にあるように「歴史と自然が共存した公園」「日常でもイベント時でも楽しめる公園」にしていきたいと考えています。
5	公園北側ゾーンは、遊歩道を整備しライトをつける。季節を楽しめる木を植樹し、散策できるようにする。	国史跡指定地の法的制限があるため本構想の91ページにあるように「史跡保存ゾーン」とし自然環境を保全するゾーンとします。
6	公園東側ゾーンは、現在の桜並木を弓道場まで伸ばし、芝生にし花見などができるゾーンをもうける。弓道場は移築し、公園としての機能を充実させる。歴史資料館は移設し、歴史資料館の下の地下駐車場を設ける。	本構想の91ページにあるように、古戦場らしい植栽・緑化を配置し、ピクニックなどができる空間とし、和弓場については、移設も含め、新たな場所の提供を検討することを考えています。また、資料館は、西側ゾーンに配置し、駐車場については、東側ゾーンに整備することを考えています。整備方法については、基本計画で検討していきたいと考えています。
7	公園東南側ゾーンは、リニモテラス側のイベントが見れる櫓を設け、ベンチを置き休憩所を兼ねたものとする。縮景は撤去し子どもが遊べるようなスペースとする。芝生広場を広くとり、水場、遊具を設置する。	本構想の91ページにあるように、「東側ゾーン」との一体的な利用により古戦場を体感できる広々とした空間として活かすことを考えています。縮景全体を俯瞰できる場所とし、風景をよりわかりやすく見せることにより、ガイダンス機能を強化することを考えています。
8	公園南西側ゾーンは、高さ10m程の展望台を設置する。展望台に古戦場の案内図を各方角に設置し、携帯をかざすとARで古戦場当時の状況を重ねるようにする。展望台前には、池田恒興の銅像を設置する。	国史跡指定地の法的制限があるため本構想の91ページにあるよう「史跡保存ゾーン」とし自然を保存するゾーンとします。古戦場らしさのあるランドマークについては「東側ゾーン」に配置することを考えています。
9	公園北西側ゾーンは、駐車場を廃止し、歴史資料館を設置する。展望台とつながる様配置する。	本構想の91ページにあるように、「西側ゾーン」に資料館を配置することを考えています。

	意 見	市の考え方
10	古戦場公園は桜しかないため、もっと四季を彩る木や花があってもよい。 西側駐車場の道路西脇一体に紅葉の植林を希望する。他に、西側駐車場、南西側の斜面、公園の入り口北側に山つつじ、西側駐車場の南側と中央の間に樅の木を希望する。	本構想の91ページ「ゾーンごとの再整備の方針」にあるように国史跡指定地の法的制限がある「史跡保存ゾーン」は木々が茂る雑木林の空間を守ることを考えています。また、「西側及び東側ゾーン」は古戦場らしい植栽・緑化の配置を考えています。
11	西側駐車場は、3ヶ所在るが、南側駐車場は利用されていないので、散歩する人の休息・憩いの場となるよう藤、キウイ、ぶどう等の棚のベンチを希望する。	本構想の91ページにあるように、「西側ゾーン」に資料館を配置することを考えています。また、体験・交流のできるイベントスペースも考えています。ベンチなどの配置については、基本計画で検討していきたいと考えています。
12	施設内には屋内休憩スペースがないため施設の喫茶店は、屋内休憩スペースにし、喫茶店はオープンカフェ形式にするとよい。	施設の整備方法については、基本計画で検討していきたいと考えています。
13	古戦場公園は目立たなくてよいと思うが、市民のくつろげる場所として構築してほしい。	本構想の90ページ「自然の中で憩う・遊ぶ」機能の「古戦場公園び再整備の方針」にあるように「歴史と自然が共存した公園」「日常でもイベント時でも楽しめる公園」にしていきたいと考えています。